

# 福寿園だより

Vol. 83

令和2年10月10日発行



- ◆特別養護老人ホーム福寿園…………… 定員100名  
(うちショートステイ15名)
- ◆ケアハウスさくら荘…………… 定員30名
- ◆福寿園デイサービスセンター…………… 定員42名
- ◆福寿園ヘルパーステーション…………… (うち認知症12名)
- ◆福寿園居宅介護支援センター
- ◆原町東地域包括支援センター

編集  
発行

社会福祉法人 南相馬福祉会  
福寿園広報委員会

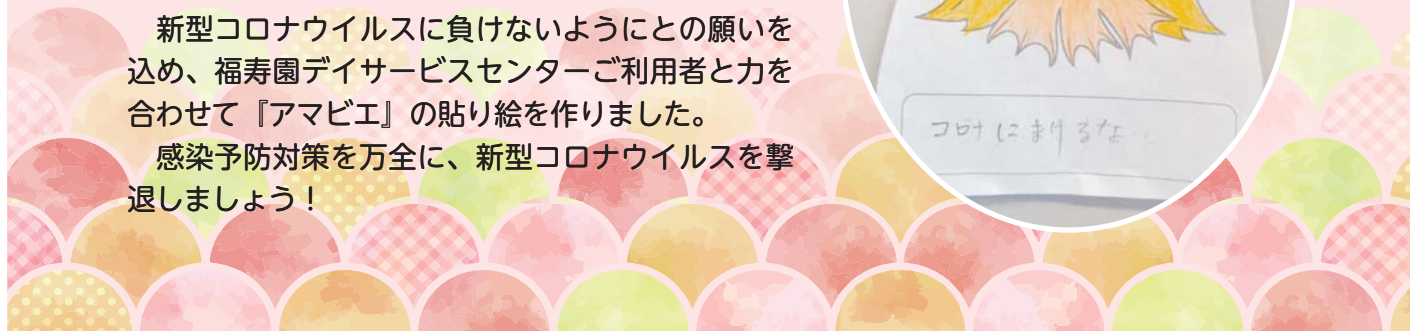
〒975-0033 福島県南相馬市原町区高見町2-70  
TEL(0244)25-2811  
FAX(0244)25-2812  
URL <http://minamisomafukushikai.or.jp>  
MAIL [fukujuen@chive.ocn.ne.jp](mailto:fukujuen@chive.ocn.ne.jp)



## 疫病退散!

新型コロナウイルスに負けないようにとの願いを込め、福寿園デイサービスセンターご利用者と力を合わせて『アマビエ』の貼り絵を作りました。

感染予防対策を万全に、新型コロナウイルスを撃退しましょう!



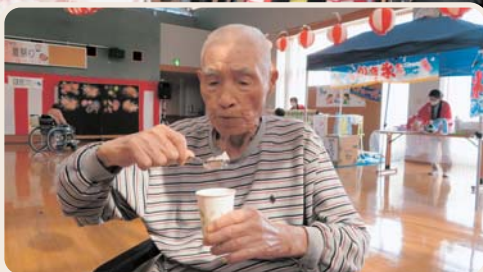
特別養護  
老人ホーム  
福寿園

# 夏祭り

今年の夏祭りは、新型コロナウイルスの影響で、職員とご利用者のみで開催しました。

規模は去年より小さくなりましたが、ご利用者との思い出を残すべく、食堂に屋台を設け、一緒に盆踊りを楽しみました。また、夏祭り恒例の花火も実施することができ、今年ならではの夏祭りを満喫しました。

夏祭りに限らず、今後ご利用者の皆さんと楽しめる機会を作っていきたいと思っております。



# 敬老会

\*\*\*\*\*

9月21日敬老会を開催しました。敬老の日は「多年にわたり社会に尽くしてきたご高齢の皆様を敬愛し、長寿をお祝いする」とされています。例年は、外部からボランティアの方々をお招きし、賑やかな敬老会となるのですが、今年は新型コロナウイルス感染防止対策の為、ご家族、ボランティアの来園をなくし、規模を縮小しての開催となりました。

施設長の挨拶に始まり、賀寿者一人ひとりに賀寿状と記念品を贈呈しました。今年は、米寿1名・卒寿3名・百寿3名・上寿1名の計8名の長寿をお祝いしました。催し物として職員手作りの大きな福笑いを用意。賀寿者の皆さんが順番に目や口を付けて完成です。ドキドキ・ワクワクしながら一緒に楽しみました。

当日のおやつは紅白饅頭が提供され、皆さん「今日は饅頭か。美味しいな」と大変喜ばれていました。ご利用者の長寿を改めて嬉しく感じた一日でした。

これからもご利用者の皆様と日々笑顔で楽しく過ごしていきたいと思っております。



# 職/員/内/部/研/修



7月17日に烏野猛先生を講師にお招きし、内部研修会を開催しました。昨年は記録について講義いただきましたが、今回の研修会では「大規模災害におけるリスクマネジメント・コロナ禍における災害対応と介護・福祉職員の対応と役割」について学びました。

高齢者施設では、災害が起きた時、ご利用者一人で避難することは難しく、さらに、持病がある方が多い為、感染症にかかってしまった場合に重症化するリスクが高い方が多く入所されています。そのような状況下で、どのように対応したらよいのかを考えました。職員からは「いつ起こるか分からない災害への備えや、感染対策をしっかりと考えておきたい」「今、災害が起こった時のことを考え、職員全員が共通認識をもって、対応できるようにしたい。」等の感想があり、職員一人ひとりの災害や感染症への対応意識がより深まった研修となりました。

密を避ける為、人数を制限し開催した研修会でしたが、参加できなかった職員は、後日、動画にて同内容の研修を受けました。

ご利用者が安心して生活できるよう、「災害は起こりうるもの」として、災害への備えと感染症対策を万全にしていきたいと思えます。



## ケアハウス きくら荘



今年も、新型コロナウイルス感染防止の為、毎年行っている夏祭りが中止となりましたが、外出の自粛や面会の制限をされている中、さくら荘のご利用者に少しでも楽しんでいただきたいと、納涼祭を開催しました。

ケアハウス食堂に提灯を飾って夏祭りの雰囲気を作り、昼食は焼きそば・トウモロコシ・フランクフルト等を堪能しました。午後は、かき氷、カラオケ大会と、ご利用者と職員で交流を楽しみました。また、南相馬市ご当地ゆるキャラ「のまたん」が登場し、スイカ割りも行いました。

こんにちは  
原町東地域  
包括支援センター  
です!

家族介護教室を開催しました

今年の家族介護教室は、新型コロナウイルス感染症の影響で、8月からの始動となりました。初回は、『あなたは大丈夫？安全に運転するコツを学ぼう』とのテーマで開催いたしました。高齢ドライバーによる事故が増え、現に南相馬市でも死亡事故が起きています。都会と違い、公共交通機関が充実しているとは言えず、自家用車での移動が一般的です。運転に不安を感じても、車を手放すことを躊躇してしまう、まだ大丈夫だろう、という気持ちが事故を招く一因だと思われまます。

南相馬警察署交通課長塩田徹様より南相馬市の事故発生状況等の説明やDVDを見ながら、運転する際の注意点をわかりやすく講話して頂きました。落語家の林家たい平さん出演のDVDは、得意の技術でしっかりポイントを押さえ、交通ルールを守る大切さを説明する内容でした。参加者の皆さんも領いたり、一緒に手を動かすなど終始リラックスしながら安全運転について学ぶことができました。

県全体では、南相馬市は免許を返納された方へのタクシー券等の助成制度が充実しているとの事。運転に自信がなくなった場合は、免許を返納する勇氣を持つことが大切だと感じました。

ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

ハッピーデー  
(福寿園デイサービス)

9月行事

毎年恒例の敬老会行事を、9月17日(木)に行いました。職員手作りのリボンを胸元に飾り、賀寿状贈呈の後、職員が『足踊り』を披露。ご利用者から「上手だったよ」「見ていて楽しかったよ」等と声を掛けて頂き、大好評でした。  
11人の賀寿者の皆さん、おめでとうございました。



いつもありがとうございます  
ごぞいます

寄付 (6月16日～9月15日)

- ◎古内 公友様 (原町区北町)
- ◎北原 恒行様 (原町区小川町)

ボランティア (6月16日～9月15日)

\*ケアハウスさくら荘

◎元気モール

NPO法人はらまちクラブ様

編集後記

めつきり秋の気配が色濃くなつてまいりました。

食欲の秋、スポーツの秋、芸術の秋、行楽の秋などと言われますが、今年は新型コロナウイルスの影響でマスクの着用や3密を避けることの奨励等、例年とは違った「新しい生活様式」が浸透しています。

新型コロナウイルスはまだ解明が進んでいない未知のウイルスであり、人類にとつての脅威です。連日感染拡大の報道がなされる一方、コロナ拡大に伴い、他の感染症の発症が減少しているというニュースも聞かれます。思うに、世の中は表裏一体で悪いことばかりではないですね。

私たちも、日常生活の不便さや悪い面ばかりに目を向けず、良いことに焦点をおいて考えてみたいものです。

旅行や会食、友人との交流を控えた「おうち時間」で、普段できないことをする。部屋の片づけや模様替えなども気分転換・ストレス解消に良いかもしれません。

そして、読書の秋とも申します。秋の夜長「福寿園だより」にゆつくりと目を通していただけると嬉しいですね!

